

Poco Poco ぽこ あぽこ

『障がい児支援のこれから』

地域・児童支援課 管理課長 吉岡 弘三

我々、福祉業界も激動の平成を経て希望の令和になりました。

障がいのある子どもの環境も大きく変化しました。平成十五年に措置制度から支援費制度になり、障害者自立支援法、障害者総合支援法と変更され、平成二十八年から二十九年にかけて児童福祉法も改正されました。

その根底において、私たちが大切にしなければいけないのは、障がいのある児童もない児童も同じ大切な子どもとして、その子どもたちの最善の利益を守るべく、支援をより良いものにしていくと言う事です。私たちは、この観点に立ち、これからの障がい児の発達支援がどうあるべきかを考えていきたいと思えます。今後は、地域にお住いの発達に心配のある子どもとご家族のよりどころとならなければなりません。また、これまでの知的障がい、発達障がいをベースとし、医療的ケア児や難聴児など、全ての障がいのある児童が安心して通学出来るよう発達支援の専門性を今まで以上に高めていく必要があります。

厚生労働省の内部部局の子ども家庭局が所轄する社会的養護分野においても「新しい社会的養育ビジョン」が取りまとめられ、社会が大きく変わろうとしています。

私たちが、障がいのある社会的養護が必要な子どもたちにとって何が大切なのか、いかにあるべきなのかを模索し発信していかなければいけません。

当法人の放課後等デイサービスセンターHUG・LIVE、ゆらくの里放課後等デイサービスセンターでは、子どもや家族が困っている状況を十分に理解する為に、療育支援スキルだけでなく、ソーシャルワークやカウンセリング力を身につける努力をしております。

障がいのある子どもたちが幸せに暮らし、社会的な応援の中で子育てが出来る様に私たちも大切な社会の資源のひとつとなり、今後も役割を果たせるようにしてまいります。



事業紹介 ～児童支援課～

■「児童支援課」について

児童支援課では、一人一人の成長段階に合わせた療育支援や身辺自立に向けての取り組み、余暇支援などの生活支援活動を行っています。事業所としては、「ゆらくの里放課後等デイサービスセンター」及び「放課後等デイサービスセンターHUG・LIVE（はぐ・らいぶ）」の2ヶ所になります。

■「余暇支援活動」について

児童支援課では、様々な場所に出かけて活動体験などを行う、余暇支援活動を月に1回実施しております。余暇の幅が広がることを目的としつつ、公共交通機関等を利用する練習としても活用しています。

《令和元年度 余暇支援活動スケジュール（予定を含む）》

4月	香久山公園&明日香いちご狩り	10月	宿泊活動
5月	第2回 はらゆ FES☆彡	11月	各クラス単独外出活動
6月	キッズプラザ大阪	12月	クリスマス会 in ボノボ 4F
7月	第6回 IWAKI夏フェス	1月	鍋パーティー&初詣&お正月遊び
8月	カレー&花火 in 水道山	2月	選択外出（外食&ボウリング or カラオケ）
9月	ニフレル&エキスポシティ	3月	卒業お祝いパーティー（スポッチャ）

今回は6月15日（土）に実施しました、児童支援課の余暇支援活動についてご紹介を致します。

「電車に乗ってキッズプラザへ行く☆彡」というテーマに沿って、子どもたちが大好きな電車に乗ってお出かけをしました。目的地のキッズプラザはJR大阪環状線の天満駅での下車となります。近鉄下田駅からの出発ですので、乗り換えや切符購入など様々な「学びのチャンス」がありました。ドキドキしながら改札機に切符を入れ、目的地を目指します。子どもたちのリクエストで車両の先頭まで行くと、運転手さんの動作や遠くまで続く線路の様子を見ることができました。目を輝かせて見入っている子どもたちの姿が印象的でした。

キッズプラザでは、アスレチックやお仕事体験、科学の実験など様々な催し物があり、それぞれを楽しむことができました。土曜日ということもあり、順番待ちで列に並ぶこともしばしばありましたが、自分の順番が回ってくるまでしっかりと待つことができました。

今回の活動を通し、将来的な余暇の拡大に向けて、地域資源の活用しながら様々な学びを得ることができたのではないかと感じます。これからも子どもたちが楽しみながらチャレンジをしていくことができるような活動を企画していきたいと思ひます。



事業紹介 ～地域支援課 グループホーム「のあ」～

■グループホーム「のあ」について

グループホーム Noa「のあ」は、共同生活を行う住居です。地域で自立した生活が営めるように食事・入浴・排泄等、日常生活支援を行っています。利用定員は12名で、生活単位を4名ずつのグループに分け、食事の用意や団らんを共にすることで、家庭的な雰囲気になっています。



一時、定員に空きが出ていましたが、今年の4月と6月に新しいご利用者が1名ずつ増え、満床の12名となりました。新しいご利用者は18歳・22歳の方で、高齢化してきていたグループホームの平均年齢をぐっと下げてくれました。若人のパワーの影響を受けて、周りのご利用者達もグッと若返った気がします。

今はまだ、お互いになじみ切れておらず、「おはよう！」「おかえり！」といった会話以上に話がはずむことはありませんが、少しでも早く仲良くなって頂き、困った時には仲間同士で支え合えるようなアットホームなグループホームを目指していきたいと思っています。

■グループホーム「のあ」の取り組み

「のあ」では、一人ひとりの暮らしを大切にされた個別支援を実施していますが、みんなが繋がる機会も大切と考え、「たまにはみんなで企画」と題して、入居されているご利用者の交流の場を創出しています。ご利用者の意外な一面を再発見する時もあり、宝物を見つけた様な気持ちになります。

今までに実施した企画は、

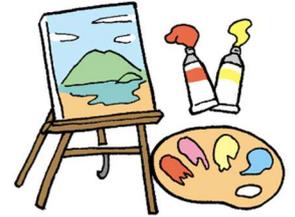
- ★昼食に手作りホットドッグを皆で食べよう
- ★1月1日おせち料理を食べて大坂山口神社へ初詣
- ★お花見と葛城山の麓へ特濃ソフトクリームを食べに行こう …など

回数を重ねるごとにご利用者同士のコミュニケーションが増えてきていると感じています。

今後も「たまにはみんなで企画」を継続させ、個々のつながりを大切にしていきたいと考えています。また、地域とのつながりを創出しその中にご利用者を理解して頂くことが必要だと考えます。地域住民との助け合いの中で、入居者一人ひとりが自分らしく暮していける様に支援をしていきたいと考えています。



アート活動「アトリエ それいゆ」便り



絵画サークル・アトリエそれいゆ
岡橋 三起子

「アートに取り組みたい」というご利用者が集う、“アトリエそれいゆ”の活動が始まって14年目。令和の時代の幕開けに、気持ちを新たに皆さんも活動に励んでおられます。今回はこの夏までの活動の一部をご紹介します。

■ 第31回Tシャツアート展 出展（砂浜美術館 主催）

2019年5月2日（木）～5月7日（火）、高知県黒潮町・入野の浜にて、「第31回Tシャツアート展」が開催されました。この作品展は、美しい砂浜を1つの美術館に見立てた、スケールの大きな作品展です。

一面に広がる砂浜に数多くのTシャツがひらひらし、多くの観光客で賑わいました。Tシャツの数は、なんと1,013枚！今回は小山加尉さんが参加され、作品「お鏡もちアイスクリーム」を出展されました。



■ 第32回上野の森美術館・日本の自然を描く展 入選

（公益財団法人日本美術協会・上野の森美術館 フジサンケイグループ 主催）

西谷光世さんの作品「氷の女王」が、「第32回上野の森美術館 日本の自然を描く展」に入選されました。この展覧会は、全国の美術愛好家を対象とした、風景や風物、人物、静物など、私たちの身近なものの作品コンクールです。

〈展覧会会期〉

□2019年8月7日（水）～8月26日（月）

「上野の森美術館」 東京都台東区上野公園 1-2

□2019年9月26日（木）～9月29日（日）

「原田の森ギャラリー」 神戸市灘区原田通 3丁目 8番 30号

機会がございましたら、足をお運びいただければ幸いです。



■ idea の島々 出展（社会福祉法人在友会 主催）

大阪や奈良県内の福祉施設が集まって開催される「idea の島々」が、2019年6月24日（月）～7月7日（日）まで、アピタ西大和店にて開催されました。

アピタ西大和店での開催は、店舗撤退の為、今年で最後になりました。今日まで「楽しい」「うれしい」「凄い！」様々な想いがあり、また様々な交流があり…。作品展に参加させていただいて、たくさんの良い記憶・素晴らしい思い出をありがとうございました。



今年の「奈良県大芸祭・障芸祭 walker」

■ 奈良県大芸祭・奈良県障害者大芸祭 PR 冊子 インタビュー

今回「奈良県大芸祭・障芸祭 walker」（KansaiWalker 特別編集公式ガイド）にて、「プライベート美術館の舞台裏の特集」掲載に当たり、「アトリエそれいゆ」の皆さんが取材を受けました。初めての経験に皆さんワクワクドキドキ！作品の写真撮影では、目がキラキラ！貴重な経験をさせていただきました。この秋には、「奈良県大芸祭・奈良県障害者大芸祭」が開催されます。皆さん、是非芸術祭を満喫してください！

〈奈良県大芸祭・奈良県障害者大芸祭〉

開催期間：2019年9月1日（日）～11月30日（土）

公式HP：<https://nara-arts.com/>

平成から令和にかけて、たくさんの良い経験をさせていただき、また、そのことは今現在も継続中です。これからも様々な良い経験を通して、皆さんの幸福増進の為、努力精進してまいります。今後ともよろしく願い致します。



児童支援課「第2回 はらゆFES！」 5月12日

ボノビルにて、第2回目となる「はらゆFES！」を開催しました。「はらゆFES」とは、児童支援課のお祭りで、「HUG」「LIVE」「ゆらくデイ」の3クラスの頭文字を取って名付けています。当日は、天候にも恵まれ、ご来場者は総勢100名を超え、昨年をはるかに上回る大盛況となりました。模擬店では、焼きそばやポップコーン、わたあめ、フランクフルト、タコせん、おにぎり、ゼリーを準備しました。どれも好評で、皆さん何を食べようかと悩んでおられました。午後からは、各クラスの活動紹介を行い、立ち見の方もおられたほど多くの方々に来てくださり、各クラスの活動や子どもたちの笑顔を見て頂くことが出来ました。

最後は、お待ちかねの“ビンゴ大会”。誰かがリーチになるとみんなが大騒ぎで、皆さん好きな景品を持って帰ってくれました。

今年度もたくさんの方々のご協力により、「はらゆFES」を開催することができました。本当にありがとうございました。これからも、子どもたちも保護者の方々も、そしてスタッフともども楽しめる活動に挑戦していこうと思います。「第3回 はらゆFES」もお楽しみに。



ゆらくの里 日帰り旅行 5月21日

令和元年度日帰り旅行の行き先は、神戸どうぶつ王国へととなりました。どうぶつ王国では、様々な動物を見るだけでなく、実際に触れてみることもできます。ご利用者の皆さんは、普段近くで見ることのできない動物と触れ合い、驚きながらも大変喜んでおられました。



昼食は、神戸ポートピアホテルの30階での豪華バイキング。30階からの景色は絶景で、新鮮さを感じる食事空間でした。どれも美味しそうな料理ばかりで、皆さん、目移りしながらも色々な料理を取りに行かれる姿が印象的でした。ご利用者にとって食事時間は心待ちにされている大切な時間です。今後も出来る限り力を入れて企画をしていきたいと考えています。最後になりましたが、ご協力いただきましたご家族の皆様、無事に旅行を終了できたことをこの場をお借りして感謝申し上げます。ありがとうございました。

新入職員紹介

ご利用者のために精いっぱい頑張ります
どうぞよろしくお願い致します



ひきた
足田 翔士 (5月1日入職)
ゆらくの里 正職員

5月より、勤務させて頂いています。少しでも早く仕事に慣れ、笑顔をやさずに支援を行っていきます。ご利用者が楽しく生活して頂けるように、一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。

平成30年度 決算公告



社会福祉法人 以和貴会
理事長 下村 卓司

資金収支計算書の要旨

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日) (単位:千円)

勘定科目		決算
事業活動による収支	事業活動収入	768,407
	事業活動支出	730,804
	事業活動資金収支差額	37,602
施設整備等による収支	施設整備等収入	4,124
	施設整備等支出	42,671
	施設整備等資金収支差額	△38,547
その他の活動による収支	その他の活動収入	4,000
	その他の活動支出	31,138
	その他の活動資金収支差額	△27,138
予備費支出		—
当期資金収支差額合計		△28,083
前期末支払資金残高		210,993
当期末支払資金残高		182,909

事業活動計算書の要旨

(自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日) (単位:千円)

勘定科目		当年度	前年度	増減
増減の部	サービス活動収益	763,203	788,877	△25,673
	サービス活動費用	757,916	741,386	16,529
	サービス活動増減差額	5,287	47,491	△42,203
外増減の部	サービス活動外収益	5,203	5,353	△149
	サービス活動外費用	5,622	5,911	△289
	サービス活動外増減差額	△418	△558	139
経常増減差額		4,868	46,932	△42,064
特別増減の部	特別収益	4,033	4,190	△157
	特別費用	3,800	1,484	2,315
	特別増減差額	233	2,705	△2,472
当期活動増減差額		5,101	49,638	△44,536
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額	184,088	155,749	28,338
	当期末繰越活動増減差額	189,190	205,388	△16,198
	基本金取崩額	—	—	—
	その他の積立金取崩額	4,000	15,100	△11,100
	その他の積立金積立額	21,130	36,400	△15,270
	次期繰越活動増減差額	172,060	184,088	△12,028

貸借対照表の要旨

平成31年3月31日現在

(単位:千円)

	資産の部			負債の部			
	当年度末	前年度末	増減	当年度末	前年度末	増減	
流動資産	210,228	240,270	△30,042	流動負債	70,187	82,012	△11,824
固定資産	1,103,406	1,105,021	△1,615	固定負債	154,957	173,001	△18,043
(基本財産)	878,598	897,958	△19,360	負債の部合計	225,144	255,013	△29,868
(その他の固定資産)	224,807	207,062	17,744	基本金	640,964	640,964	0
				国庫補助金等特別積立金	135,494	142,385	△6,891
				その他積立金等	139,970	122,840	17,130
				次期繰越活動増減差額	172,060	184,088	△12,028
				(うち当期活動増減差額)	5,101	49,638	△44,536
				純資産の部合計	1,088,489	1,090,278	△1,789
資産の部合計	1,313,634	1,345,292	△31,657	負債及び純資産の部合計	1,313,634	1,345,292	△31,657

※計算書類、財産目録及び現況報告は、福祉医療機構のホームページにて公開しております。

<http://bit.ly/30bioJS>

※福祉医療機構のホームページ「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システム」

こちらから
ご確認頂けます



SUMMER INTERNSHIP

～サマーインターンシップ～

この夏、福祉の仕事を体験してみませんか？
参加者募集中！！

《募集期間》

8月1日～9月30日

《体験内容》

入所・通所・児童支援のいずれか



求人についてや就職説明会への参加申し込みなど、お気軽に下記の連絡先までお問合せ下さい。

☎ 0745-51-7100

採用担当：中山、西原 迄
(平日：9時～18時)

IWAKI JOB FAIR 2019

～法人就職説明会～

毎月、法人独自の就職説明会を開催！気になることを全てお話しさせていただきます。

《開催日程》

8月8日(木)、20日(火)

《開催会場》

ポノポビル 4F 天空

合同企業説明会

「就職応援フェア・合同企業説明会」
日時：8月23日(金) 11時～17時
会場：奈良県文化会館 2F
主催：ならジョブカフェ



★詳細はコチラにて
ご確認ください。

詳しい募集内容等については、
下記のサイトをご確認ください。

法人HP



マイナビ2020



《ありがとうございました》

多くの方よりご寄附いただきありがとうございました。皆様方からの寄付を施設整備等、有効に活用させていただき、ご利用者のために使用させていただきます。

《個人》

平田典子、増尾明広、杉山博一、三島茂子、中筋廣次、池上治人、堀謙輔、川北司朗、匿名希望1名

《業者ほか》

(株)タクサン、(株)田原建設、岡村プロテックス(株)、(株)ステップワン

(順不同・敬称略)

《賛助会員募集》

引き続き賛助会員を募集いたします。同封の振込用紙にて会費のお振込を是非お願い申し上げます。寄付金控除を受けるための領収証をご希望の方は「通信欄」にてご連絡ください。

《編集後記》

今年は梅雨入りも遅く、ジメジメしていましたが、これからが夏本番。昨年ほどでの猛暑ではないようですが、暑さに負けずにこの夏を乗り切りたいですね。熱中症にも十分にご注意を！

発行：社会福祉法人 以和貴会
住所：〒639-0261
奈良県香芝市尼寺6 1 6 番地
編集責任者：理事長 下村 卓司
Mail：office@yuraku.or.jp
発行月：令和1年7月